

### ■フィンランド：次期政権、2035年にカーボンニュートラルを目標に

環境専門サイトは2019年6月3日、フィンランドの次期連立政権が、世界でも最も早い時期となる2035年にカーボンニュートラルの達成を目標とすることで合意したと伝えた。1カ月にわたる政権協議の中で、5つの政党が合意したもので、次期政権下で法制化し、2025年に実態に応じて見直しを行うことになる。欧州ではノルウェーが2030年にカーボンニュートラルを目標としているが、これには炭素クレジットの購入を見込んでいるのに対し、フィンランドの目標達成では炭素クレジットに依存しない方針とされる。政権協議において左派や環境派が目標達成の時期を早くすべきと主張する中で右派との妥協で成立したもの。